

今、毎日新入園の赤ちゃんたちが日替わりで面談に来ています。その上の保育室では、「卒園児さん!」と呼ばれ、卒園式のリハーサルをする5歳児。

保育園では出会いと別れの序章です。。。

こどもたちは、新しいステージの変わり目はワクワクすると共に、不安やさみしさなど複雑な気持ちになります。大人ですら、春は気忙しく、ザワザワを通り過ぎ、イライラすることもある時期かと思えます。

春を優しい光と風の希望の季節で迎えるために、私たちは子どもたちが安定して、穏やかに日々を過ごせるようにしています。

・いつも通り ・進級、入学のプレッシャーをかけない ・睡眠をとる

3つを心がけて、桜の花の次のステージと一緒に行きましょう。

～3月・4月の予定～

3月3日 ひなまつりのつどい 7日 運営委員会・全体保護者会・入園説明会 12日 避難訓練
14日 卒園式 17日 1F身体測定 18日 2F身体測定 24日 すーさんギター演奏 30日ハモニカ交流
4月 1日 入園式

保健だより

～3月3日は耳の日～

「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日とされています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子をよく観察しましょう。

耳には2つの大きな役割があります。耳の仕組みや働きについて知り、耳を大切にしていきましょう。



《音を聞く役割を持つ》

入空気の振動を音として聞き取っています。
「耳介」で集められ「外耳道」を通ってきた音は、「鼓膜」を振動させます。
この振動は、中耳内の骨へ伝わります。振動は内耳の「蝸牛」へと伝えられ、神経によって、情報が脳に届き、音を感じます。

《体のバランスをとる!》

耳には体のバランス（平衡感覚）をとる働きがあります。ジャンプしたり、回転したりした時には、体のバランスがくずれたと感じます。体の安定を保とうとして、バランスをとるための働きが耳の奥で行われています。重力の方向と体の上下をそろえるように姿勢を調整しています。

【大切な耳を守るために気を付けたいこと】

- 鼻水をすすらずかむ習慣を付ける
- 鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- 耳の近くで大きな声や音を出さない
- 耳をたたかない
- 耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う

【気になる症状はないかな?】

- 呼びかけても気づかない
- 声大きい
- 聞き間違いが多い
- 耳をよく触る
- 耳が匂う
- 耳だれ・湿疹がある

※ 気になる症状がみられたら早めに受診をしましょう。
症状がひどくならないように早めに治療を行うことが大切です